



日本人がまだ知らないル・コルビュジェ

## アジュール・フロタン 再生展

— 浮かぶ避難船 ル・コルビュジェが見た争乱・難民・抵抗から —

浮かぶ建築、ル・コルビュジェが世界救世軍の依頼でデザインしたこのアジュール・フロタンは 1929年に完成した難民を収容する為の船である。ル・コルビュジェは、船体だけの状態に、柱と屋根・水平窓を加える増築を行い近代建築としての内部空間を実現した。ノートルダム大聖堂の上流1キロの地点にあり、いまでもセーヌ左岸に浮かんでいる。近年補修工事を行っていたが、2017年末に一連の工事が終了し再び内部を見ることが可能となる。世界遺産登録1周年を記念して、このアジュール・フロタン再生プロジェクトを紹介する展覧会を8月に丸の内で開催する。

### ■連携イベント

シンポジウム

「浮かぶ避難船 ル・コルビュジェが見た争乱・難民・抵抗から」

2017年8月4日(金) 17:30-19:00

@東京国際フォーラム ガラス棟5F会議室 GS02

(主催：一般社団法人日本建築設計学会)

2017.8.5(SAT) - 8.22(TUE)

建築家情報空間

〒100-0005

東京都千代田区丸の内3丁目4番2号

新日石ビル 1F

☎ / 0120-35-3159

Tel / 03-6206-3159

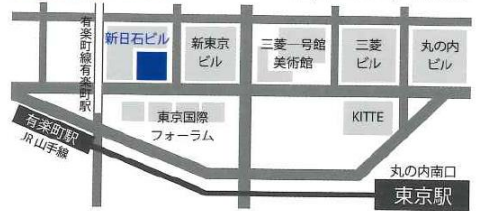
Fax / 03-6206-3169

営業時間 / 10:00~19:00

<http://www.asj-net.com/>

ASJ TOKYO CELL

MARUNOUCHI SALON



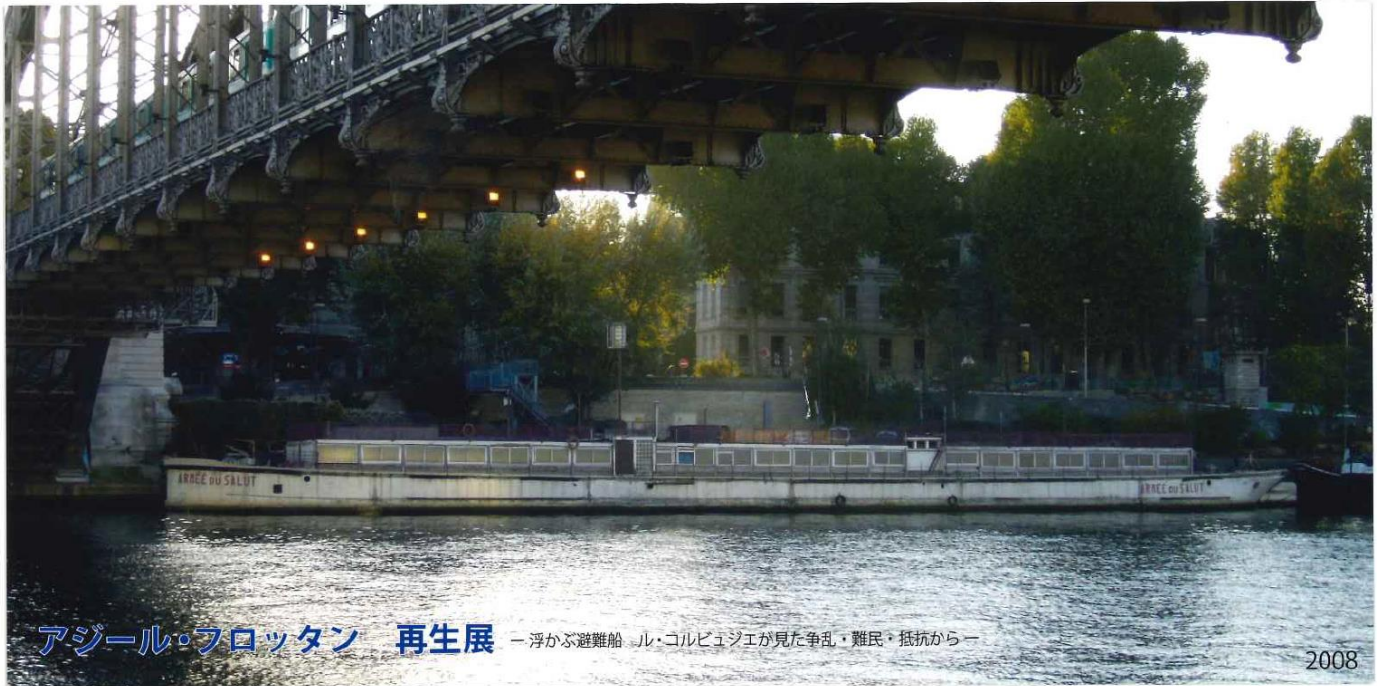
主催：株式会社遠藤秀平建築研究所

共催：アーキテックススタジオ・ジャパン株式会社

企画：アジュール・フロタン再生展実行委員会

特別協力：株式会社アロイ

協力：株式会社タケウチ建設 神戸大学大学院遠藤秀平研究室



2008